

ももが行くほかいどう

くいしん坊のスロー旅

vol. 69

野菜のおいしさを

焼き菓子にこめて通販する農家の巻



井澤農園のおすそわけ

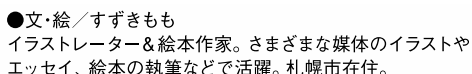
今回のスロー旅はJR由仁^{ゆに}駅から車で約十分、栗山町にある井澤農園の井澤綾華^{いざわあやか}さんを訪ねました。

綾華さんは井澤農園の四代目孝宏^{たかひろ}さんの妻で農家のヨメです。同居する家族は義祖父と義父、義母、孝宏さんと綾華さん、そして四人の小さな子どもたち、全員で九人の大家族、結婚して約七年が経ちます。

綾華さんは結婚前、栗山町の地域おこし協力隊でした。小さな頃から野菜を育てたり料理をすることが好きで、天徳大学で栄養学を学び、学生時代から道内各地の生産者と交流を重ねてきました。「農家のことを知りたいと協力隊に入りましたが、農家のヨメになって外側だけでなく内側から農家を知ることができて、とても幸せなんです」と話します。

学生の頃から幾つものレシピ開発や料理コンクールで入賞し、今もさまざまな媒体で食べ物コラムやレシピ開発など、料理研究家として活動しています。「我が家は二世帯住宅なんですが、一階のキッチンで家族全員のご飯を担当することになったので、二階のキッチンを加工場にしたいと伝えたら、義父も義母もすぐ賛成してくれて改装しました」。

その加工場で綾華さんが焼くクッキーやクラッカーは「農家の焼き菓子セット」として通販されています。野菜の旨みがぎゅっと感じられ、まさしく、井澤農園のおいしいおすそわけなお菓子です。



※通年の直売所はありませんが、苗の販売は2025年4月直売所にて販売予定。また野菜などの直売に関しては事前にご連絡ご確認ください。
オンラインショップ(通販) <https://izawa-farm.com/>

「由栗いも」の通販については、そらち南さつまいもクラブまで <https://home.tsuku2.jp/storeDetail.php?scd=0000204755>

やりたいことはたくさんありますが、まずは子育てと自分自身の料理研究をしながら、農家のことを発信し続けていきたいし、農家のサポートや夫の推し活をしていきたいと話す綾華さん。この井澤農園からさらに美味しいものが生まれる予感がします。

①